

令和 7 年度

新潟県立新潟翠江高等学校通信制課程普通科

後期転編入学案内・募集要項



新潟県立新潟翠江高等学校通信制課程

〒950-1112

新潟県新潟市西区金巻1657番地

電話 025-377-2175 (代表)

025-370-1721 (通信制課程教務室)

転編入学案内

1 募集の目的

後期転編入学は、高等学校等に入学したものの、様々な理由でその学校における勉学の継続が困難となった生徒の学習活動を滑らかに接続させることを目的としています。

2 通信制とはどんな学校か

全日制や定時制課程の生徒が毎日登校して、決まった時間割にしたがって授業を受けるのに対して、通信制課程では、自学自習が基本となります。自分で必要な科目を選択して、自宅で報告課題（レポート）を教科書や学習書（教科書の解説書）をもとに作成し、月に2～4回程度の授業＝面接指導（スクーリング）に出席するという学習形態です。

目標を持って自分の個性を伸ばしていくこと、ねばり強く自学自習を継続することなど自己実現をめざして努力することが大切です。

3 本校での学習の進め方

通信制課程における学習は、教科書と学習書をていねいに読んで自学自習することが基本となります。NHK高校講座（Eテレ、ラジオ第2）の視聴も学習に役立ちます。レポート作成にあたっては、スクーリングのほかに学習指導日等も設けていますので、登校して先生方からの指導を受けることができます。また、先生方に個人的に質問することもできます。

次の(1)～(3)の3つの柱が、本校の学習の特徴です。

(1) レポートの提出と添削

各科目ごとに、年2～12回のレポートを定められた期限までに提出します。担当の先生がレポートを添削し、解説を加えて返送します。

(2) スクーリングに出席

スクーリングでは、各科目の授業のほかにホームルーム活動、部活動、学校行事も行われます。スクーリングは月に2～4回程度、土曜日と日曜日に行われます。

(3) 試験を受験

本校は2学期制ですので、前期末と後期末の2回実施します。

4 こうして単位を修得します

科目の単位修得は、次の(1)～(3)の条件を満たしたとき、認められます。

- (1) レポートを定められた期間内にすべて提出し合格点を得ること。
- (2) スクーリングに各科目で定められている最低出席時数以上出席すること。
- (3) 定期試験を受験して一定の点数を取ること。

5 卒業するには

原則として、次の(1)～(3)の条件を満たし、特別活動の成果を認めることができたとき、「新潟県立新潟翠江高等学校 通信制課程 普通科」の卒業となります。

- (1) 本校の在籍を含め、高等学校に3年以上在籍すること。
- (2) 高等学校における必修科目をすべて履修し、修得単位数が74単位以上であること。
- (3) 本校における修得単位数が6単位以上であること。

なお、3月のほかに、一定の条件を満たせば9月にも卒業を認めることがあります。

6 入学時に必要な経費について

入学時に必要となる経費は、入学料500円、授業料、生徒会費や諸経費、教科書や学習書、学校指定内履き等の費用を含めて4万円程度です。

なお、入学考査料はかかりません。ただし、入学料、授業料、生徒会費や諸経費は一括前納していただきます。（詳しくは、合格通知時に文書でお知らせします）

7 3年生の当該年度の進学と就職について

後期入学の3年生は、当該年度の学校推薦や指定校推薦での進学および高卒求人での就職はできませんので、ご注意ください。詳細については、本校までお問い合わせください。

8 教育課程表（令和7年度新入学生用）

教科	科目	標準単位	添削回数	面接指導 (最低出席時数)	単位数	合計
国語	現代の国語	2	6	2	2	4～12
	言語文化	2	6	2	2	
	文学国語	4	12	4	(4)	
	古典探究	4	12	4	(4)	
地理歴史	地理総合	2	6	2	2	4～12
	歴史総合	2	6	2	2	
	日本史探究	3	12	4	(4)	
	世界史探究	3	12	4	(4)	
公民	公共	2	6	2	2	2
数学	数学Ⅰ	3	12	4	4	4～10
	数学Ⅱ	4	12	4	(4)	
	数学A	2	6	2	(2)	
理科	科学と人間生活	2	6	8	2	4～8
	物理基礎	2	6	8	② (2)	
	化学基礎	2	6	8	② (2)	
	生物基礎	2	6	8	② (2)	
保健体育	体育	7～8	4 4 2 ※4	15 15 10 ※20	3 3 2 ※4	7～8
	保健	2	各年度 3	各年度 1	1 1	2
芸術	音楽Ⅰ	2	6	8	② (2)	2～18
	音楽Ⅱ	2	6	8	(2)	
	美術Ⅰ	2	6	8	② (2)	
	美術Ⅱ	2	6	8	(2)	
	書道Ⅰ	2	6	8	② (2)	
	書道Ⅱ	2	6	8	(2)	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	12	16	4	4～12
	英語コミュニケーションⅡ	4	12	16	(4)	
	英語コミュニケーションⅢ	4	12	16	(4)	
家庭	家庭基礎	2	6	6	2	2
情報	情報Ⅰ	2	6	6	2	2
商業	ビジネス入門	学校設定科目	12	12	(4)	0～6
	商品の基礎知識	学校設定科目	6	6	(2)	
総合的な探究の時間		3～6	2	1	1	3
			2	2	2	

注意 ア 「商業」の「ビジネス入門」および「商品の基礎知識」は学校設定科目である。

イ 「単位数」について

- ・何も付していない数字は、必修履修科目の単位数を表す。
- ・○をつけた数字は、選択必修履修科目の単位数を表す。
- ・()をつけた数字は、自由選択科目の単位数を表す。
- ・より左側に記載されている単位数の科目から履修することを表す。

ウ 「添削回数」は、レポートの提出回数を表す。

エ ※印の「体育」（4単位）の履修は、3単位の修得単位数があり、卒業年次の場合に限る。

オ 後期転編入学生の扱いについて

- ・本校では、すべての教科・科目で、通年での添削指導及びスクーリングが行われているため、後期転編入生は、途中から通信制の学習に参加することになります。したがって、3月までの半年間で、定められた回数のレポートの提出やスクーリングへの出席があり、試験を受けて一定の点数を取ったときには、その科目の年間単位数の半分（4単位科目であれば2単位）が認められます。
- ・1単位の「保健」と「総合的な探究の時間」は、後期転編入生もその年度内に単位修得が可能です。
- ・今年度の前期分の（前籍校における）単位は認定しません。
- ・通信制課程からの転入学については別途協議します。

後期転編入学募集要項

1 募集定員

若干人

2 出願資格

新潟県内に住所を有する者のほかに、新潟県に近接する県に住所を有し、新潟県に勤務地がある者、その他特別の理由により、本県高等学校の通信教育を受けることが適当な者

(1) 転入学志願者

出願時に高等学校に在籍している者（令和7年9月30日まで在籍すること）

(2) 編入学志願者

ア 現在、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部等に在籍している者

イ 令和7年4月には高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部等に在籍していたが、それ以降に中途退学した者

3 出願期間

(1) 令和7年7月25日（金）午前9時～8月1日（金）午後4時まで。（土曜日、日曜日を除く。）

(2) 受付時間は、午前9時～正午まで及び午後1時～午後4時まで。

(3) 郵送の場合も受付期間内に必着のこと。

4 出願書類

下の出願書類の②、⑥、⑦は本人が用意し、①、③、④、⑤は学校に作成を依頼すること。

	転入学	編入学	
		出願資格ア	出願資格イ
①	転入学照会状	編入学照会状(ア)	—
②	転入学願書・転入学受検票(※1)	編入学願書・編入学受検票(※1)	
③	在学証明書	在学証明書(※2)	在籍期間証明書(※2)
④	調査書（本校所定の様式）		
⑤	教育課程表（校名、入学年度、学科等がわかるもの）		
⑥	入学志願理由書		
⑦	返信用封筒1 （長形3号・460円分の切手貼付）1通 返信用封筒2 （角形2号・620円分の切手貼付）1通 ※ 1・2の封筒には郵便番号、住所、志願者本人の氏名を明記すること。 アパート・マンション名、部屋番号まで記入すること。なお、返信は簡易書留で行う。(※3 <u>次ページ図参照のこと</u>)		

※1 令和7年6月以降撮影の顔写真1枚（たて4cm×よこ3cm）を、願書の所定の位置に指示に従って貼付すること。

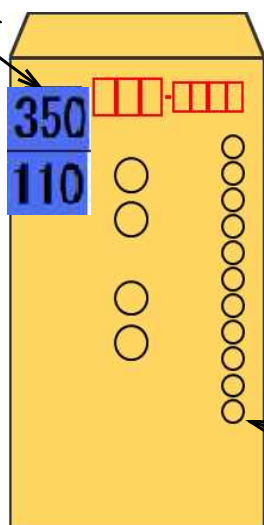
※2 出願時に中等教育学校の後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部等に在籍している者は、在学証明書を添付すること。中途退学した者は、在籍期間証明書を添付すること

※3 返信用封筒について

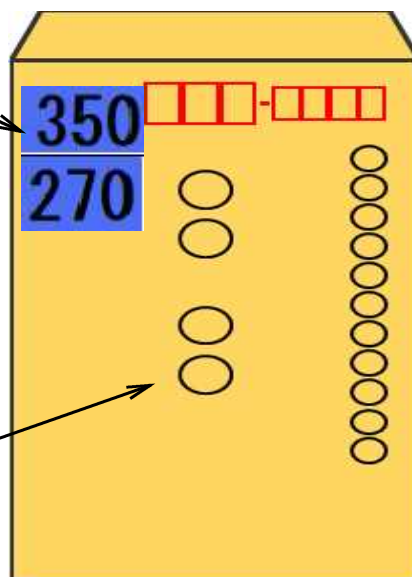
① 長形3号〈受検票送付用〉

② 角形2号（A4判）〈受検結果等送付用〉

460円分の
切手貼付



620円分の
切手貼付



志願者住所・氏名

※ 切手の合計枚数は3枚以内をお願いします。

【高等学校卒業程度認定試験について】

高等学校卒業程度認定試験に合格した科目があり、本校で生かしたいと考えている場合は、次の書類も出願書類と一緒に提出すること。

本校の規程の範囲内で、単位として認められる場合がある。

※1 出願時以外の提出は、一切認めない。

※2 令和6年度以前の合格のものに限る。

なお、令和7年度第1回高等学校卒業認定試験の合格科目については、本校の教育課程表（p.2）にない科目についてのみ修得単位として認めます。ただし、「国語」は本校における「現代の国語」「言語文化」と同一と見なします。

○ 高等学校卒業程度認定試験の合格届出票

本校ホームページの通信制課程のページから所定用紙をダウンロードし、

A4サイズ（白）の用紙に「片面印刷」したものを使用する。

本校ホームページは <https://niigatasuikou-h.nein.ed.jp/>

○ 高等学校卒業程度認定試験の合格を証明する書類

（合格成績証明書の写し）

5 出願手続

(1) 転入学志願者

志願者は、本人が用意する出願書類に必要事項を記入の上、「返信用封筒」を添えて、在籍している高等学校長に提出すること。出願は、すべて高等学校長が郵送（簡易書留）又は持参により行う。出願書類を入れた封筒には、「通信制課程転入学願書在中」と朱書きすること。

(2) 編入学志願者のうち、高等学校を中途退学した者

調査書（本校所定の様式）と教育課程表は、在籍していた学校に発行を依頼すること。出願書類は、志願者本人が郵送（簡易書留）又は持参すること。出願書類を入れた封筒には、「通信制課程編入学願書在中」と朱書きすること。

(3) 編入学志願者のうち、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部等に在籍している者

志願者は、「編入学願書・編入学受検票」、「入学志願理由書」に必要事項を記入の上、「返信用封筒」を添えて、在籍している学校の校長に提出すること。出願は、すべて在籍している学校の校長が郵送（簡易書留）又は持参により行う。出願書類を入れた封筒には、「通信制課程編入学願書在中」と朱書きすること。

6 選抜方法

出願書類及び面接の結果等を資料とし、総合的に審査して行う。

7 面 接

期 日 ： 令和7年8月21日（木）

ただし、出願者多数の場合は8月22日（金）にも実施する。
（詳しい日時、持参するものについては受検票に記入して後日連絡する。）

場 所 ： 新潟県立新潟翠江高等学校（新潟市西区金巻1657番地）

8 合格者の発表

郵送により8月31日（日）までに、志願者本人あてに通知する。

出願書類の交付

令和7年度後期入学願書等の出願書類は、令和7年7月4日（金）以降に交付する。

1 本校ホームページからダウンロードする場合

本校ホームページの通信制課程のページから所定用紙をダウンロードし、A4サイズ（白）の用紙に「片面印刷」する。本校ホームページは <https://niigatasuikou-h.nein.ed.jp/>

2 本校通信制課程に来校して受け取る場合

午前9時～正午まで及び午後1時～午後4時までの間に来校すること。（土曜日、日曜日、祝日には交付しない。）

※ 郵送を希望する場合は、本校通信制課程に、電話（直通：025-370-1721）でご連絡ください。

調査書を作成する高等学校等の先生へ

- 1 調査書は、本校所定の様式を使用してください。
- 2 調査書の記入方法については、別紙「記入例」及び「記入上の注意」を必ず読んでから、作成してください。(特に＜注意1～3＞については、必ずご確認ください。)
 - ・調査書は出願前に必ず管理職による決裁を受け、職印を押印してください。
 - ・調査書を作成する際、入学許可後お送りいただく指導要録と内容に不一致がないか十分確認してください。
 - ・学年制を採用している学校において、同じ学年の教育課程を2回以上履修している場合、進級しなかった年度の単位数にはカッコをつけ、「修得単位数の計」は合算しないでください。
- 3 出願に必要な「教育課程表」は、校名、入学年度、学科等がわかるものを提出してください。
- 4 調査書作成に関してご不明な点がございましたら、本校通信制課程にお問い合わせください。

《注意》

近年、調査書記載内容の誤りによる、修学年限や受講科目に関わるトラブルが多発しています。

本校では、出願時に提出された調査書を基に、卒業までの受講計画を綿密に立てております。調査書の記載に誤りがあった場合、当該生徒が本校に入学した後、受講科目が変更になったり、卒業までの修学年限が変わったりして、大きな不利益を被る場合があります。調査書の作成にあたっては十分に注意を払い、別紙「記入例」をよく読み、正確に記入してください。